

くまとり議会だより

平成30年2月発行

No.40

発行部数 17,000部 1部当たり12.3円で作成しています

発行／熊取町議会 編集／広報委員会
熊取町野田一丁目1番1号 ☎072-452-9023



♪～戸締り用心、火の用心!♪ 元気に行進。幼年消防クラブの皆さん（出初式にて）

もくじ 12月定例会

12月定例会	議案と態度	P2～3
議案討論	総合計画と行革プラン	P4
視察報告	勉強してきました	P5
一般質問	12議員が熱弁	P6～11
議会報告会日程	お待ちしております	P12



第4次総合計画と 第3次行革プランが可決

12月定例会



坂上巳生男議長

12月定例会が12月6日から19日までの日程で開催されました。

町長提案の議案として、人事案件1件、条例改正6件、計画策定2件、指定管理者の指定2件、補正予算10件、応急工事計画1件、議員提出議案として意見書等3件が審議され、すべて可決されました。

第4次総合計画の基本構想及び基本計画、第3次行革財政構造改革プランが提案されました。人口減少と少子高齢化にともなう税収の減少や扶助費の増加など、行政運営の厳しさをふまえ、数値目標の設定などについて活発な議論が展開されました。両議案は賛成多数で可決されました。(賛成討論、反対討論は4ページ) 財政の健全化、住民協働のありかた、持続可能なまちづくりについて、さらに議論を深めていくことが求められています。

効果的・効率的な
まちづくり

住みたい 住んでよかった
ともにつくる
“やすらぎ”と“ほほえみ”のまち

地域特性を
活かしたまちづくり

協働の
まちづくり

第4次総合計画(まちづくりの進め方)

政治倫理審査会を設置

平成29年10月に333名の有権者の有効署名を添えて「矢野正憲議員の政治倫理条例違反についての審査請求」があったため「政治倫理審査会」を設置し、第1回審査会を平成29年11月24日に、第2回を11月30日、第3回を12月27日、第4回を平成30年1月24日に開催しました。

環境施設広域化調査特別委員会

現在の「環境センター」は平成4年4月から稼働し、施設の長寿命化を図りながら、平成43年まで使用を予定している。「し尿処理場」も同様に老朽化が進んでいる。

両施設に対し広域化の是非を検討するため特別委員会を設置した。

委員長	文野 慎治
副委員長	坂上 昌史
委員	浦川 佳浩
	渡辺 豊子
	矢野 正憲
	河合 弘樹
	江川 慶子



環境センター

29年12月定例会提出議案 町長提案23件・議員提出議案3件・議会選任1件 (報告1件、補正予算10件、条例6件、人事1件、その他5件)

議案番号	議案タイトル(一部省略あり)	内容
報告第 1号	損害賠償に関する専決処分報告	公用車の接触事故賠償(約8万円)
議案第78号	固定資産評価審査委員会委員の選任同意	大上明子氏を引き続き選任
議案第79号	宿泊施設誘致条例の一部を改正	奨励金交付期間5年を7年とする
議案第80号	税条例等の一部を改正する条例	軽自動車へ環境性能割適用等
議案第81号	都市公園条例の一部を改正する条例	都市公園法施行令の改正に伴う
議案第82号	水道事業設置条例の一部を改正	下水道に地方公営企業法を適用
議案第83号	第4次総合計画基本構想及び基本計画の策定 P4に討論掲載	10年後の町の指標と目標を設定
議案第84号	第3次行財政構造改革プランの策定 P4に討論掲載	平成30～34年の行財政改革計画
議案第85号	指定管理者指定(熊取永楽墓苑)	(株)ハウスビルシステムを指定
議案第86号	指定管理者指定(永楽ゆめの森公園)	
議案第87号	土地改良法に基づく応急工事計画の策定	台風5号被害の応急工事計画
議案第88号	平成29年度一般会計補正予算(第4号)	約1億4990万円増額(寄附謝礼等)
議案第89号	平成29年度下水道事業特別会計補正予算(第2号)	約5万円増額(決算確定)
議案第90号	平成29年度介護保険特別会計補正予算(第2号)	約1390万円増額(介護システム等)
議案第91号	平成29年度墓地事業特別会計補正予算(第2号)	約102万円増額(側溝修繕)
議案第92号	一般職職員給与条例の一部を改正する条例	人事院勧告に伴う給与の改定
議案第93号	退職手当条例等の一部を改正する条例	国家公務員の引下げに合わせる
議案第94号	平成29年度一般会計補正予算(第5号)	約2997万円減額(給与改定による)
議案第95号	平成29年度下水道事業特会補正予算(第3号)	約233万円増額(給与改定による)
議案第96号	平成29年度国民健康保険事業特会補正予算(第2号)	約228万円減額(給与改定による)
議案第97号	平成29年度後期高齢者医療特会補正予算(第2号)	約49万円減額(給与改定による)
議案第98号	平成29年度熊取町介護保険特会補正予算(第3号)	約175万円減額(給与改定による)
議案第99号	平成29年度熊取町水道事業会計補正予算(第1号)	収入及び支出、経費に関する補正
議員提出議案第6号	全ての障がい者が公共交通機関の運賃割引の適用対象となるよう具体的な対策を求める意見書	提出先:衆議院議長、参議院議長、 内閣総理大臣、厚生労働大臣、 国土交通大臣
議員提出議案第7号	道路整備事業に係る国の財政上の特別措置に関する法律の補助率等のかさ上げ措置継続に関する意見書	
議員提出議案第8号	環境施設広域化調査特別委員会の設置	廃棄物処理の広域化について調査

議員の態度表明(○賛成 ×反対 △退場) 態度が分かれたもののみ表示 (議長は、賛否同数の時のみ表明し、議案の成否を決定します。)

12月定例会審議案件	議員名	文野	重光	浦川	阪口	坂上昌史	二見	渡辺	服部	矢野	佐古	河合	鱧谷	江川	坂上巳生男(議長)
	会派	熊愛	熊愛	未来	未来	未来	公明	公明	新政	新政	新守	新守	共産	共産	共産
熊取町第4次総合計画基本構想及び基本計画の策定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	—
熊取町第3次行財政構造改革プランの策定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	—

備考:熊愛の会(熊愛)、熊取公明党(公明)、新政クラブ(新政)、新守クラブ(新守)、日本共産党熊取町会議員団(共産)

議案83号 第4次総合計画の策定

反対

共産党議員団



本計画では、「協働のま
ちづくり」を深化させ、
「地域の課題解決などに
結果を出す」ことが強調
されている。

協働は大切だが、主権
者は住民である。一人一
人が自覚を持ち、力を寄
せ集めて町づくりをしな
ければならない。行政に
は、それを支える専門職
としての力量が求められ
ている。

厳しい財政状況の中で、
行革の必要性はよく理解
するが、目標とする指標
に、経常収支比率をわか
げ、直近3年間で、経常収
支比率が改善された平成
27年度の大坂府下町村平
均値92.6を目標とする
と、これからの行革が大
きく左右される。

自主財源を増やすこと
が困難な熊取町では、住
民サービスの低下と福祉
の後退につながるかねな
い。

賛成

熊取公明党



平成30年から10年間の
熊取町の総合的・計画的
な行政運営の総合指標で
ある本計画案については、
3回のまちづくり懇話会
と10回に及ぶ総合計画審
議会で審議され、答申さ
れたものである。

基本構想では、まちの
将来像とその実現のため
のまちづくりの進め方や
都市形成の方向性を踏ま
えた5つの施策の大綱が
示されている。基本計画
では、めざすべき10年後
の町の姿、現状と課題、目
標を達成するための施策
成果をはかるための主な
指標が示されている。

「住みたい 住んでよか
った」ともにつくる「や
すらぎ」と「ほほえみ」の
まちを目指していくこ
とを決意し、賛成とする。

議案84号 第3次行財政構造改革プランの策定

反対

共産党議員団



平成28年度決算では経
常収支比率が99.9%と
財政が硬直化しており行
革は必要だ。しかしこの
計画は、①町税収入が落
ち込み、地方交付税等も
大きく減少した28年度決
算を収支見込みの土台と
しており、②住民サービ
ス低下や福祉の後退が懸
念される。

「窓口業務の民間委託」
は、個人情報漏えい等の
心配がある。熊取図書館
も視野に入れた「指定管
理者制度」導入の検討、保
育所は「さらに民営化及
び統廃合」が計画されて
いる。単独事業の削減や
町単独扶助費の見直しも
急激な住民サービス低下
とならないことを求めて
反対する。

賛成

新政クラブ・
新守クラブ



アクションプログラム
の進行管理については年
度毎に実績調査を行い、
取組内容や進捗状況を明
らかにするなど改革の達
成度により必要に応じて
アクションプログラムの
改革項目の見直しを、弾
力的に図り、総論として
の基本的な改革の方向性
などを示すプランを定め
てから、各論としてのア
クションプログラムを策
定することが原則である。

財政状況の改善を目標
とした行政改革の取組み
を推進することが急務で
あり、着実に取り組んで
いく必要があり、速やか
にアクションプログラムの
策定に繋げていただく
ことが、熊取町にとって
極めて重要なことと考
え賛成する。

賛成

熊取公明党



本町の財政状況はこの
ままいけば平成34年度に
約20億円の累積赤字にな
る見込みとのことと本プ
ランが策定された。平成
28年度決算は財源不足の
5億8500万円を基金
から繰り入れた。経常
収支比率は99.9%。大
変厳しい財政状況。

議員も危機感をもって
行財政改革を推進しなけ
ればならない。議員定数
や報酬等についても検討
を急がねばならない。
町財政の緊急事態に議
長や議長会派が反対する
のはいかなるものか。本
プランに基づくアクション
プログラムを着実な実
行により財政収支のバラ
ンスの確保と基金に依存
しない財政運営の確立を
要望し賛成する。

賛成

未来・
熊愛の会



アクションプログラム
骨子に示された効果額は
約22億5千万円で、その
うちの約10億円はふるさ
と納税で、実質的效果額
は12億円しかない。この
議案84号を無条件に承認
することは、今後5年間
で基金21億円を使い12億
円しか効果のない改革を
進めることを議会が承認
することになる。

本議案採決審議に入る
前の町長の説明で、さら
に突っ込んだ改革検討を
進めることと、「アクション
プログラム」は適宜議
会や住民の意見を取り入
れて見直しすることが示
された。
組織の効率化・スリム
化を含め大胆な改革が検
討され、実現されること
を期待して、本議案に賛
成することとする。

行政視察を行いました。

事業厚生常任委員会

10月31日 健康ちょきん運動に力を入れる千葉県印西市。11月1日 衛星都市として発展する東京都日の出町を議長を含め7名で視察した。



日の出町役場にて

印西市

千葉県印西市では「いんざい健康ちょきん運動」に取り組んでいる。この運動は市民の自主活動によって成り立ち、おもりを手や足につけて音楽に合わせて体を動かし、筋力アップをはかるものである。普及のポイントは①手軽でなじみやすい運動であること②各グループ内にリーダーがいること③市の強い支援があること。

わが町もタピオ体操を通し、みんなで健康寿命アップに努めたい。

日の出町

東京都日の出町は都心の衛星都市として今も開発が進み、人口増加が続いている町である。子育て支援、高齢者支援そして教育の充実等、人にやさしい町づくりを十分な予算をかけて実行している。財政面では廃棄物広域処分場の受け入れで恵まれている。

本町としては、財政的な面で難しいと感じた。

総務文教常任委員会

泉州地域初の小中一貫校を視察



ランチルームでの異学年交流給食の風景

平成29年11月15日に、総務文教常任委員会委員他議員10名、町職員2名、教育委員会3名の計15名で、4月に開校した和泉市の施設一体型小中一貫校「和泉市立南松尾はつが野学園」を視察した。

特色は、①9年間を見通した3つのステージからなる生活・学習指導。②小中学校の教職員の連携。③5年生から本格参加できる部活動。④児童生徒会では9学年の縦割り班活動。⑤ランチルームでの異学年交流給食。

校長から説明を受け質疑の後、校舎内の各学年の授業風景や特別教室施設見学などを行い、昼にはランチルームでの異学年交流給食を体験した。中学生と小学生が同じテーブルに混じって座り、様々な話で盛り上がり、また、中学生がお箸の上手な使い方やマナーなど、大変優しくわかりやすく説明するなど、異学年交流についての良さを体感した。

平成29年人事院勧告への 熊取町議会議員の対応について

平成29年8月8日付で人事院から国家公務員の給与に関する勧告が行われ、本町は今まで国公準拠の観点のもと、人事院勧告に準じて給与制度を改定しています。

12月議会で一般職員は平成29年度対応分の賞与(期末・勤勉手当)について、支給月数が年4.3か月から4.4か月に0.1か月引き上げられましたが、町議会議員と町長、副町長、教育長については、引き上げを行いませんでした。



平成30年1月10日(水)教育長・教育委員5名と総務文教常任委員7名で懇談を行った。

SNSなどの課題、教育環境、学力、開かれた学校づくり、今後の道徳教育、特色ある生涯学習について闊達な意見交換ができ、実りある懇談会となった。

教育委員会

勘六野教育長
梶山委員 山本委員
松井委員 土屋委員

教育委員会と総務文教常任委員会との懇談会を行いました！

ふるさと納税の推進について
街頭防犯カメラについて

坂上 昌史



ふるさと納税の推進について

問 現状は？

年度	件数	寄付額(円)
H26	787	1090万
H27	10,756	1億2147万
H28	19,218	3億9733万
H29	2,348	1億7517万

(H29年度は11月時点の額)

平成29年度は、前年同期と比べ1.3倍の寄付実績になっている。謝礼品数は平成28年度末と比べ85品増えている。

問 今後の取り組みは？

答 地場産品を中心としながらも、それにとらわれることなく、魅力的な謝礼品を追加していく。

問 謝礼品の送料を負擔すれば、商品を提供して

もらえる事業者も増えるのではないかと？

答 現時点では事業者に負担してもらっている。それ程、負担になっていないと考えている。

要望 ふるさと納税の謝礼品として掲載されている商品の写真が暗く見えるものがある。見栄えよく映るようにプロを呼んで写真撮影をしてほしい。



街頭防犯カメラについて

問 今後の増設予定は？

答 平成28年度は10台設置し、平成29年度40台の設置を検討している。現時点においては23か所が

進捗中で17か所においても、協議を進めているところ。2〜3年間、検証を行う考えであり、さらなる増設の予定は現時点では無い。

問 運用方法は？

答 本年7月1日に泉佐野警察署と協定を締結し、防犯カメラ映像の提供により犯罪捜査のスピードアップと事務手続きの効率化を図った。

要望 2〜3年の検証期間が長い。早く検証を済ませて次の計画を出してほしい。



一般質問の動画はこちら▶



考えよう 家族みんなで スマホのルール
スマホ統一ルールの制定を！

矢野 正憲



問 子ども達がメールやインターネットの利用機会が急増し、睡眠時間が短くなり、スマホ依存やネット依存になるなど、携帯・スマホの使用ルール作りが課題だ。生徒自身に考えさせる機会はどうなっているのか？

答 中学校は、生徒会が主体となって「メディアコントロール」を実施し、生徒自らの健康と時間の有効活用について考える機会を設けている。

小学校は、学年の実態や課題に応じて、外部から講師を招き、児童への携帯・スマホの安全な利用について考える機会を設けている。

問 保護者を巻き込んだの学校別やクラス別の統一ルール制定についてどう考えるか？

答 統一ルール制定について、保護者の協力を得ながら取組まなければいけない。各校においては携帯・スマホの適切な使用について生徒・保護者に対して意識を高められるよう「学校便り」や「生徒指導通信」等を通じて継続的に啓発を行っている。今後はルール制定のメリット・デメリットを考え、どのように啓発していけばいいかを考えていきたい。

要望 保護者の意識を高めることが、子ども達の規範意識を高めることにつながり、トラブルを起こしたり巻き込まれたりしないことにつながると考える。「保護者が関心を持つこと」が重要でそういった取組もお願いしたい。

問 スマホを通しての「いじめ」「トラブル」などの事案についてはどうなっているのか？

答 社会的に問題となっているラインによる誹謗中傷、仲間外れによるトラブル、無断での書込みや投稿などによるトラブルが数件発生している。発覚したトラブルに関しては、各校において丁寧かつ迅速な対応・指導により解決している。



一般質問の動画はこちら▶



住民協働のまちづくり 地域コミュニティについて 生涯学習について シティプロモーションについて

阪口 均



住民協働のまちづくり

問 理想の姿は？

答 行政の領域に住民の方が「協働・参画」し、住民

ニーズにあった理想的なまちがでること。

問 住民への期待は？

答 人と人とのつながりを大切に、ぬくもりのあるコミュニティを創造してもらうこと。

問 町の関与は？

答 住民の皆さんが活動しやすい基盤を整備し、多様な仕組みづくりを進め、活動を支援する。

地域コミュニティ

問 理想の姿は？

答 住民相互の親睦と連携を図ることで、様々な団体や人材を結び付けて、地域内で補い合うコミュニティを形成する。

問 住民への期待は？

答 地域社会に関心を持っていたり、地域活動

住民活動に参加していただきたい。

問 協働事業制度の充実とは？

答 自治会との協働や大学との協働を中心に進めていく。またコミュニティ用品の整備支援も行う。

問 自治会加入率アップの具体策は？

答 自治会加入の重要性を説き、いろいろな場面で加入促進活動を行う。

生涯学習

問 ゆうゆう大学の現状と今後の目標は？

答 平成28年度の講座数48、のべ参加者3050人。今後は各種講座の周知PRに努め、魅力あるものにしていく。

要望 先日演劇の講座を



見させてもらった。個人的には感動に値するものであった。いいものには是非継続してもらいたい。



シティプロモーション

問 人口社会増加の対策は？

答 平成25年度から27年度までは7つのインセンティブによる転入定住促進に取り組んできた。平成28年度と29年度はPR動画や情報誌を活用してきた。平成30年度からは新たな方法による促進活動と、従来からの「熊取ブランド」の発信で子育て世代の転入定住を積極的に進める。

一般質問の動画はこちら



① 今後は「子育てしやすいまち」として、更なる取り組みを！
② 熊取図書館の利用者を増やす取り組みを！

浦川 佳浩



子育て世代が減少する

問 社人研の人口推計値（左図参照）によると、本町の若者・子育て世代が

将来にわたって激減する事が予想されている。新たな転入促進策など、人口増に向けた対策は？

問 住民向けアンケートによると「子育てしやすい町」だと思っ

ている住民割合（平成25年時点は、左図のような状況だ。今後の課題は？

※国立社会保障・人口問題研究所推計（単位：人）

年齢区分	2010年	2020年	増減
0-24歳	12089	11037	-1052
25-39歳	8416	6724	-1692
40-59歳	11376	11740	364
60歳以上	13188	15185	1997
総数	45069	44686	-383

就学前の子どもを持つ保護者へ質問「熊取町は子育てしやすい町か？」

そう思う	57.3%
どちらとも思わない	38.4%
思わない + 無回答	4.3%

答 来年度、住民向けにアンケートを実施する予定なので、課題が見えるように策定したい。

熊取図書館の利用促進に向けて

問 子育て世代の図書館利用の減少が著しい。今後の対策として、BGM導入の周知徹底（毎日午前10時～13時）や、雑誌の充実、Wi-Fiやカフェの導入等の検討が必要では？

答 Wi-Fiやカフェの導入等も併せて、子育て世代の利用が増えるような取り組みを全庁的に検討していきたい。

熊取図書館「年間有効利用者」の推移（単位：人）

年齢区分	2009年	2016年	増減
0-22歳	3195	2947	-248
23-40歳	2006	1130	-876
41歳以上	4130	3981	-149
有効利用者計	9331	8058	-1273

一般質問の動画はこちら



広域消防の現状と災害時の地域連携は十分か 高齢者の生きがいと健康づくりに支援を 国民健康保険の負担増をどう考えるか

江川 慶子

広域消防の現状課題と災害時の地域連携について

問 9月議会で不十分だった点を再度質問する。

救急・消防の現場到着時間と遅れの原因。泉州地域で同時に大きな災害が発生した時の対応は？

答 交通事情の変化や市街地の拡大、応急手当等の実施により遅れたもの。広域に起因するものではない。消防は通報から現場到着時間は計算すると7分32秒。自主防災組織を39自治体のうち38自治体が結成。消防団は消防署と同様に訓練指導。新たに災害時の協力体制として「自主防災組織連絡協議会」を立上げ2月に設立総会を予定。



高齢者の生きがいと健康について

問 「長生会」は、地域の居場所であり介護予防としても貢献している歴史ある地域コミュニティ組織である。昨今、役員の担い手がなく会員も減っている。町の支援が必要だと思いがいかか？

答 各地区の老人憩いの家を拠点とした「テレビオ体操プラス」のステーションの立ち上げ支援として現在10地区で展開している。運動指導等専門職の派遣やカフェ立ち上げ支援補助金を交付。長生会連合会には補助金110万円を交付し活動支援。有効活用していただき



体が活発化するよう期待している。

問 10月25日大阪府は事業納付金・標準保険料率第2回試算公表した。来年度4月から大阪府の統一化による負担増についていかに考えているか？

答 都道府県化という大改革は、医療費が高騰するなかどこでも誰でもが十分な医療を受けられる皆保険制度を将来にわたって持続可能な制度とするためのもの。国、府の枠組みの中で準備を進めている。一人ひとりの健康の保持増進、重複服薬への対策、ジェネリック医薬品の利用促進、徴収率の維持向上、単年度収支均等を目標とし赤字を残さない運営に努める。

一般質問の動画はこちら



新年度予算編成の基本的な考え方について 任用のあり方について

文野 慎治

平成30年度予算編成の基本的な考え方について

問 歳入面の見直しは？

答 歳入予算の約30%が町税、約20%が国からの地方交付税、約10%が国・府からの地方譲与税や各税の交付金。1月に歳入額を見込めるが、総じて減少傾向に動く。

問 歳出面の考え方は？

答 緊縮型の予算編成となる。

問 予算要求について各課への指示内容は？

答 指示事項は3点。①一般財源ベースの削減目標



目標を平成28年度決算の財政調整基金繰入額に。

②投資的経費の総額を5億円に。③業務の見直しで非正規職員を削減する。

この事により、自律的な財政運営を目指していく。

問 藤原町政の折り返し点。国からの地方創生関連補助金は、2件1690万円。19区の中で率にして2・2%。岬町は10・7%。熊取町は岬町の五分の一に過ぎない。町長は、「維新」の鎧を脱いで、岬町長のように首長として、全方位の立場を執るべきでは？

答 (町長) 努力をしているが、まだ2年足らずで接点が限られている。連携を探っているが場の設定に至っていない。国への要望は強く行っていく。

要望 熊取町民のために、英断をして欲しい。

任用のあり方について

問 ポストを増やすより事務の効率化が本筋。考え方は？

答 業務量や重要度に応じて、部長をはじめ各階級の職員を配置している。業務の見直しや効率化を徹底し、業務量に見合った人員数を考え、部長級や課長級のポスト数については、必要性を精査し最低限にとどめ、業務の効率化を進める。研修や人事評価などを通じ、職員の人材育成に努める。

要望 財政が苦しい中で政策の優劣を決断し町政を前へ進めるために、部局間や組織の縦割りの壁を薄くし、風通しを良くして職員の英知を結集した、新年度予算案の作成を期待する。

一般質問の動画はこちら



「より安全なまち」として、過去からの取組みを活かし、子どもの見守りについても節目で見直すことが必要では？子ども達の体力アップの熊取町独自の取組みを！

佐古 員規

弱者（特に女性、子ども）の安全安心対策について

問 子どもの見守り活動の今後の方針は？

答 平成15年の児童行方不明事案発生後、子どもの安全安心を確保する多くの取組みを行ってきた。翌年には「子ども見まもり隊」が結成され、警察をはじめ多くの住民団体ボランティアによる安全マップ作成など実施し、安全確保に努めている。今後も着実に町ぐるみで連携継続していきたい。

問 女性、子どもへの犯罪防止の対応は？

答 大阪府や警察が発行の「JKビジネスの危険性」など犯罪防止チラシにより啓発を行っている。

問 スマホのSNS犯罪対応は？

答 講演会などで「子どもが持つスマホに潜む危

険性」をテーマに保護者等広く住民を対象に考える機会を設け、ネットトラブルやSNSの危険性の啓発を行っている。

問 安全な街として、今後本町のすべきことは？

答 安全な街づくりの一端を担う取組として平成15年12月に熊取町安全パトロール隊を発足し、引き続き活動を行う。さらに、犯罪抑止や捜査として、防犯カメラを、本年度40台設置予定であり、自治会とも協力し計画的、効率的に推進している。

要望 事案発生して来年で15年の節目の年に、全町挙げて是非風化させない企画を！

問 オリンピックに関連した本町の取組みは？

答 これまでの事業をオリンピック組織委員会を示す「応援プログラム」と位置づけていきたい。

要望 考えが温すぎる！ひまわりドームでは非オリンピック公認種目ボールドリング施設の検討を！

一般質問の動画はこちら



子どもたちの体力アップ

問 こどもの町独自の体力増進に向けた取組は？

答 学校と体大との連携で「南小学校体力向上プロジェクト」を進めている。また各種団体が連携し、親子スポーツ体験会など行っている。

問 オリンピックに関連した本町の取組みは？

答 これまでの事業をオリンピック組織委員会を示す「応援プログラム」と位置づけていきたい。

要望 考えが温すぎる！ひまわりドームでは非オリンピック公認種目ボールドリング施設の検討を！

一般質問の動画はこちら

一般質問の動画はこちら

平成30年「被災者支援システム」導入へ！AEDは窓ガラスを割って使うより屋外移設を！「車いすダンス講演会」でいじめを考える機会に！子育て支援の町として「子ども基本条例」制定を！

渡辺 豊子

災害対策について

問 被災者支援システム（災害発生時に一元管理するもの）の導入についての検討状況は？

答 検証した結果、導入する方向で平成30年度当初予算措置を進めている。

問 避難所での要支援者の支援としてコミュニケーションボードを活用してはどうか？

答 聴覚障がいの方には「災害時バンダナ」を導入してはどうか？

問 聴覚障がいの方には「災害時バンダナ」を導入してはどうか？

答 大阪府下における導入状況や活用事例を調査研究していく。

問 学校のAEDについて

問 町内小中学校のAEDはどこに設置されているか？ 夜間休日の学校開放時の緊急時に、どの様に対応しているのか？

答 職員室や保険室内、廊下に設置。緊急時に

いは、利用団体の責任において対応。AEDの利用については検討課題。

問 利用者の方から屋外移設を望む声があるが？

答 難しい。窓ガラスを割って使用していただく方法もあり検討が必要。

いじめ防止対策

問 本町のいじめの現状と取組みについては？

答 平成28年は、いじめの認知件数は小学校39件、中学校17件。「学校いじめ防止基本方針」のもと、いじめ対策委員会でのいじめの未然防止や早期発見に努めている。

問 文化庁の「文化芸術による子供の育成事業」による子供の育成事業による車いすダンス講演会が南小学校で行われた。障がいを通じ、いじめや人権について考える機会として、今後も継続して全ての学校での開催を望む

問 文化庁の「文化芸術による子供の育成事業」による車いすダンス講演会が南小学校で行われた。障がいを通じ、いじめや人権について考える機会として、今後も継続して全ての学校での開催を望む

答 職員室や保険室内、廊下に設置。緊急時に

がどうか？
答 考えていない。



チャイルドファーストのまちづくりについて

問 「子ども（基本）条例」について精査し再考した結果は？

答 平成31年度までに「熊取町子ども・子育て支援計画」の策定と並行して条例制定作業を行いたい。

問 子ども議会を開催再考の結果は？

答 取組みの形骸化等が課題。

一般質問の動画はこちら



受動喫煙によるがんのリスクから子供を守る条例の制定を！
飲料メーカーとの災害協定で飲料等の確保を！
30年度からの三世代同居近居支援策で若い世帯の転入増を！
二見 裕子



子どものがん予防

問 がん教育の取組は？

答 小中学校で学習指導要領に基づき行っている。

問 府独自のがん教育の取組を本町としては？

答 本町からは応募していない。各校の実態に応じて、がん教育を行っている。

問 受動喫煙によるがんのリスクから子どもを守る条例を作っては？

答 全国初、東京都で成立。本町では制定の予定はない。住民全体、子どものがんに対するリスクの軽減に努める。

問 災害時の対応

問 防災行政無線が聞こえない住民への対応は？

答 放送後2時間は、電話で放送内容の確認ができる。本町HPで防災情報メールを受信する方法を案内。おおさか防災ネ

問 ツットの登録等の総合的に対応をしている。

問 電話での確認をフリーダイヤルにするのは？

答 他の自治体の状況、他の媒体等、費用対効果研究する。

問 局の増加は？

答 新たな整備費用もかさむ為、考えていない。

問 個別の受信機は？

答 経費、維持管理費も必要の為、困難である。

問 飲料メーカーとの災害協定は？

答 飲料等の確保の有効な手段について、他の自治体の取り組み状況を注視し、研究に努める。

問 転入定住促進

問 転入定住促進のための

答 若い世帯の転入促進の施策は？

答 平成30年度から三世代同居近居支援策を実施する。

問 空き家、所有者不明の土地の活用は？

答 熊取町空き家バンクの来年度開設に向けて準備を進めている。所有者不明の土地の活用は国の動向を注視していく。

施策は？

答 積み上げてきた充実した子育て、教育施策を中心とした転入定住促進のプロモーションで生産年齢人口の確保に努め、税収入の増加につなげる。



問 都市(道路)計画

問 外環状線の四車線化に向けた活動は？

答 町内の用地取得は完了しており、四車線化の事業着手は機会あるごとに府に要望している。

問 ひまわりドーム下の通学路の拡幅工事は？

答 国からの交付金と町債を活用し、平成30年度から用地確保を進め引き続き工事を行う。

問 煉瓦館入口の紺屋上橋の拡幅はいつか？

答 平成30年度に向田橋、31年度に紺屋上橋の架け替え工事を予定。

問 永楽ゆめの森公園

問 平成28年度と29年度の永楽ゆめの森公園の夏季来園者数は？

答 6月から8月の3ヵ月で比較すると28年度の3万598人から2万5245人に減少している。

問 都市(道路)計画

問 外環状線の四車線化に向けた活動は？

答 町内の用地取得は完了しており、四車線化の事業着手は機会あるごとに府に要望している。

問 ひまわりドーム下の通学路の拡幅工事は？

答 国からの交付金と町債を活用し、平成30年度から用地確保を進め引き続き工事を行う。

都市(道路)計画の取り組みは？
永楽ゆめの森公園の夏季来園者の確保は？
保育所運営の実態は？
高齢者の健康増進は？
重光 俊則



答 現状は左の表で現在改善を検討している。



寝屋川公園の噴水

要望 来園者数の減少を防ぐために夏季の水遊び場を設けて欲しい。

問 町内の保育所の受入可能児童数は？

答 12月時点で町立が708人、民間が628人の合計1336人が受入可能で、今1140人が入園している。

問 町立保育所における職員の数？

答 正規職員が45人、臨時職員が155人。

問 町立保育所の臨時職員の報酬は？

答 町立保育所の臨時職員の報酬は？

問 町立保育所における職員の数？

答 正規職員が45人、臨時職員が155人。

問 町立保育所の臨時職員の報酬は？

答 町立保育所の臨時職員の報酬は？

問 町立保育所における職員の数？

答 正規職員が45人、臨時職員が155人。

問 町立保育所の臨時職員の報酬は？

答 町立保育所の臨時職員の報酬は？

問 町立保育所における職員の数？

答 正規職員が45人、臨時職員が155人。

自治体	時給	通勤手当
熊取	1190円	なし
貝塚	1140円	あり
泉佐野	1325円	あり

問 町立保育所における障がいのある児童の受入対応状況は？

答 町立は今年度57名の児童を受け入れており、32名の加配保育士が対応している。民間は5名。

問 高齢者の健康増進

問 タピオステーションの数と計画は？

答 現在10か所が活動している。平成31年度までに町内全地区で展開したい。体力測定を行い分析評価もしていく予定。

一般質問の動画はこちら▶



一般質問の動画はこちら▶



地域防災について ひまわりバスについて

河合 弘樹



地域防災について

問 台風21号に伴う熊取町の被害状況と熊取町が行った対応は？

答 熊取町の主だった被害状況は、10月20日から23日にかけて、府内観測所中1位となる、340mmもの降水量を記録する豪雨に見舞われ、住宅にについては、石垣の一部損壊や雨漏りなどが4棟、床下浸水1棟の被害があり、道路及び河川については、小垣内、高田方面で道路の法面が4か所、河川では、見出川及び住吉川の法面が一部崩壊、他には、和田地区及び山の手台地区の民地のがけ崩れが2か所発生したが、順次、都市整備部が応急対策などを施し、適時適切に対応を行った。

警報に伴い、「災害警戒本部」を設置し、南中学校体育館及び熊取ふれあいセンターの2か所を避難所として開設した。その後

も災害警戒本部から「災害対策本部」へ切り替え、本町で初めてとなる「避難指示」を高田地区の一部及び五月ヶ丘地区の一部に発令し、対象の住民に対し、職員が戸別訪問し避難を促しました。

問 今後の防災・減災のための取り組みは？

答 本町では、39地区のうち38地区で自主防災組織が結成され、訓練の充実や防災知識の普及など地域防災力の向上を図ると共に、消防団器具庫の耐震改修を行い施設の充実強化にも取り組みを行っている。

ひまわりバスについて

問 過去5年間の乗車人数、経緯、今後の運営等の改善策は？

平成24年度	28,784人
平成25年度	32,319人
平成26年度	36,328人
平成27年度	39,928人
平成28年度	52,448人

乗車人数

平成11年4月1日から運行開始し、平成28年8月からは土、日、祝日運行を開始し、利便性向上及び利用者の増加に努めている。今後、永楽墓苑駐車場への乗り入れについて検討を進める。

要望

今後、新たに10人乗りのワゴン車を導入しては、いかがか。

一般質問の 動画はこちら▶



池にソーラーパネルの設置の是非 介護保険事業について 児童保育の施設改善の見通しは？

鯉谷 陽子



池のソーラーパネルについて

問 選定の基準は？

答 水利組合より要求のあった22か所のため池から条件の合った4つのため池を選定した。今公募しているのは2つのため池で、3業者から応募があった。

問 環境への影響は？

答 岸から10m以上離し、設置角度を工夫する。パネルの重金属については業者に確認する。

問 反対があれば中止できるのか？

答 地元説明会で影響が出るかが判明し対策できない時には中止する。ただし単に反対では中止し難い。

問 電気会社は賦課金を電気利用者に負担させている。町に収入があっても町民に負担がある。

答 賦課金は再生可能エネルギーの普及により化石燃料依存度を下げると、メリットがある。

問 太陽光発電設置を規制する条例を考えてはどうか？

答 平成29年3月ガイドラインが示され、再生可能エネルギー発電事業者が遵守すべき事項が示された。独自の条例については研究していきたい。

介護保険事業について

問 平成29年度総合事業における緩和型の人数は？また、卒業者は？

答 9月までの実績として訪問介護分28名。通所介護分48名である。元気体操修了者は17名で、14名がタピオステーション等に繋がっている。

問 第7期介護保険では介護保険度が改善した自治体にはインセンティブ

が交付される。タピオ体操で交付されるか？

答 国から指標が示されていない。検討していく。

問 町独自の保険料引き下げ、利用料の減免は？

答 介護保険の持続可能性を高める為、能力に応じた負担をお願いする。

児童保育施設について

問 改善の見通しは？

答 中央児童保育所を最優先課題として検討している。



一般質問の 動画はこちら▶



議会報告会の予定

議会報告会全体会

2月17日(土) 午前10時～
 会場:熊取交流センター 煉瓦館
 講義室A 《担当:2班》



議会報告会班構成(○は班長)

- 1班 ○浦川 佳浩、渡辺 豊子
 服部 脩二、河合 弘樹
 坂上 巳生男
- 2班 ○二見 裕子、重光 俊則
 坂上 昌史、佐古 員規
 江川 慶子
- 3班 ○阪口 均、文野 慎治
 鱧谷 陽子、矢野 正憲

～定例会閉会後に各地区での議会報告と併せて全体会を実施しています。～
 「手話通訳」をご希望の方は、早めに議会事務局へご連絡ください。

班	30年2月実施予定(12月議会報告)	
1	泉陽ヶ丘・・・2月18日(日)午後7時～	老人憩いの家
	和田・・・2月24日(土)午後7時～	公民館
2	野田・・・2月3日(土)午後7時～	老人憩いの家
3	つつじヶ丘・・・2月10日(土)午後7時～	老人憩いの家
	大原・・・2月18日(日)午後7時～	集会所
班	30年5月実施予定 (3月議会報告)	30年8月実施予定 (6月議会報告)
1	東和苑 水荘園・大久保サニーハイツ	久保
2	緑ヶ丘 翠松苑	朝代 五門
3	公社熊取	南山の手台 つばさが丘



おめでとうございます。505名が新成人に！

3月定例会予定

議事の進み具合により、会議が終了している場合もあります。
 日程は変更する場合があります。直前にお問い合わせください。

- 本会議の日程 3月5日(月)・6日(火)・7日(水)・27日(火)
 【予備日】3月8日(木)
- 委員会の日程 (直接傍聴及び別室傍聴)
 【議会運営委員会】2月27日(火)・3月9日(金)
 【事業厚生常任委員会】3月9日(金)
 【総務文教常任委員会】3月13日(火)
 【予算審査特別委員会】3月15日(木)・20日(火)・22日(木)
 【予備日】3月23日(金)

みんなの議会、傍聴しませんか？

○会議はいずれも午前10時からです。
 (3月9日(金)の議会運営委員会のみ
 午後1時30分からです。)

編集後記

12月定例会では、第3次行財政改革プランが可決されました。議会改革検討会で議会費について、活発に議論を進めています。

また、ごみ処理等の広域化について、調査をするため特別委員会が設置されました。

今後、議会だよりで議論の内容等を掲載していきたいと思っておりますが、皆さまのご意見・ご要望をお寄せください。

(M・S)

広報委員会

- 委員長 文野 慎治
- 副委員長 江川 慶子
- 委員 重光 俊則
- 委員 坂上 昌史
- 委員 渡辺 豊子
- 委員 服部 脩二
- 委員 河合 弘樹